

＜教育利用＞ ② 英語科：英作文の添削での教員の負担軽減と生徒への即時フィードバックとの両立

本授業実施の目的と流れ

自由英作文を指導する際に教員が日頃から行う「添削」について、生成AIを活用することにより、「①教員側の負担を軽減」しながら、「②生徒への即時フィードバック」を可能にすることを目的として実施した。

授業は、生徒が手書きした英作文を入力しなおしたうえでChat GPTを用いて添削をし、その結果を生徒にフィードバックするとともに、生徒がフィードバック内容を取捨選択しながら2回目のライティング(Rewrite)に活かす、という流れで行った。

アンケート結果と感想

生徒の感想(一部抜粋)

- ・自分の作文に対して文法だけを訂正したものと、フレーズごと書き直したものの2段階で添削してくれるのがよかった。
- ・たしかにすごくきれいな文章にしてくれて、すごいなあと感動した。でもきれいでわかりやすいからいいのかって言われるとよくわからない。正直人間味が感じられない文章になってる気がした。

成果

- ・生徒が書いた英作文に対してのフィードバックを、授業内で即時的に行うことができた。
- ・生徒自身の書いた内容をベースとした、よりアカデミックなスタイルの英作文例をフィードバックすることができた。

課題

- ・手書きした英作文のテキスト化に手間がかかった。
- ・英語でのフィードバックは生徒には理解が難しい部分があった。

